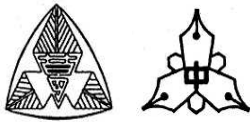


学校だより



すこやか

御所市葛小中学校

2023年8月4日 発行No.6

発行者 西邨三郎

◇戦後78年…戦争について考え、 「平和と命の大切さ」を学びました！！

78年前、8月6日は「ヒロシマ」に、9日は「ナガサキ」に原爆が投下された日です。今年は、今日の8月4日を葛小中学校の平和登校日として位置づけました。

小学部では、6年生が広島への修学旅行で、原爆ドームや平和記念資料館の見学、被爆者の方からの聞き取りなど、現地で学んできたことを1～5年生に報告しました。中学部では、9年生が沖縄への修学旅行で、ひめゆり資料館、平和祈念資料館、平和の礎、ガマの見学など、現地で学んだことをプレゼンテーションでグループに分かれて報告してくれました。



小・中学部ともに、修学旅行での報告から、それぞれ思ったことを出し合ったり、戦争について自分ができることやすべきことを考えたりして学習を深めました。

左の表に、戦時中の主な大空襲と原爆投下をあげていますが、以前に奈良の地でも空襲があって大きな被害に遭われたお話も聞かせていただきました。

主な大空襲と原爆投下

東京大空襲

1945年3月10日
死亡者 約8万8千人
被害家屋 268,358戸

大阪大空襲

1945年3月13日
死亡者 3,987人
被害家屋 136,107戸

名古屋大空襲

1945年3月19日
死亡者 826人
被害家屋 39,893戸

横浜大空襲

1945年5月29日
死亡者 3,789人
被害家屋 79,350戸

広島原爆投下

1945年8月6日
死亡者 約14万人
被害家屋 51,787戸

長崎原爆投下

1945年8月9日
死亡者 73,884人
被害家屋 18,409戸

◇恐ろしい戦争が、二度と起きない平和な世の中を！

1945年、原子爆弾投下直後から5年間で死亡した人は約340,000人。それより多くの方が、被爆による影響で耐えがたい苦しみを経験し、今もなお、苦しんでいる方もいます。世界には現在12,520発の核弾頭が存在し、この多くは広島や長崎に落とされた原爆よりはるかに破壊力があるとされています。

2年前に「核兵器禁止条約」が発効され、今年の1月現在では、92国が署名し68国が批准しています。日本は、まだこの条約に批准していませんが、オブザーバー（批准していなくても締約国の会議を傍聴したり意見を述べたりする仕組み）で参加する国もあり、日本でもその声があがっています。

また、11月に国連本部で開かれる「核兵器禁止条約第2回締約国会議」に合わせて、長崎の被爆者団体の方々がアメリカを訪問することを発表しました。平和活動の中心を、被爆者から次世代に引き継ぐことを目的として、現地では市民との対話を重視した活動を計画されています。

『戦争は、最大の差別です』

被爆者が経験した原爆や戦争による苦しみを、二度と繰り返さないためにも、戦後78年の今を生きる私たちが、命を大切にできる平和な世の中にしていかなくてはなりません。

そのために私たちがすべきことは何か、これから自分でできることやみんなでできることは何かを考えて、身近なことから行動していかなければならないと思います。

